



## 国土交通省が ローカル線の存廃に対する 提言を発表!

～その1～

# 国鉄改革から35年！ 第2の改革がスタートか？

7月25日の提言には、危機的な状況のローカル線区について「守るものは鉄道そのものではなく、地域の足であるとの認識のもと、廃止ありき、存続ありきという前提を置かずに協議」するとしており、遅くとも3年以内に結論を出す、としています。

同様に2023年の通常国会で関連する法案の改正も視野に入れていきます。

また、JR東日本は国交省の提言発表の3日後の7月28日に、平均通過人員が2,000人／日未満の線区が26線区と会社発足以来、初めて公表しました。

**私たちは、各世本と共に、  
ローカル線の実態把握と同時に  
鉄道の在り方について議論を開始します！**

## 全組合員・組合未加入者の皆さん!

今こそ、組合員・家族の雇用と生活・仕事を守り抜き、  
鉄道の未来を切り拓きましょう!